

県立水戸第三高等学校不祥事防止対策について

県立水戸第三高等学校長 南雲 康司

この度、本校の不祥事防止対策を次の通りまとめました。

不祥事防止対策

- 1 定期的なコンプライアンス研修の実施により、教職員自身が自分事として捉え、振り返りを行う。
- 2 校舎内の整理整頓に努め、環境の変化にすぐに気づけるように常に整備しておく。
- 3 コミュニケーションの取れる風通しの良い教職員集団を目指し、楽しく働きがいを感じることができる職場環境の構築に努める。

- 生徒への対応について、適切な指導を行います。
 - 体罰・暴言による指導を行わない。
 - 一対一の状況を作らないような環境で指導する。
 - 保護者も含めて、SNS 等での私的なやり取りは行わない。
- 自動車等の運転について、交通ルールを遵守し安全運転に努めます。
 - 飲酒する場に向かう際は、車では行かない。
 - 飲酒翌日までアルコールが残る場合があることを認識する。
- 個人情報等の取り扱いについて、漏洩が起きないように管理に努めます。
 - データの管理は複数人で行う。
 - 電子メールの誤送信やテスト解答用紙の誤廃棄がないように十分注意する。
- 会計処理について、適切・適正な執行を行います。
 - 定期的な会計簿のチェックを厳正に行う。
 - 校内で現金や貴重品の取り扱いを極力行わない。現金は速やかに金庫に保管する。
- ハラスメントについて、その影響を認識し発生防止に努めます。
 - 教職員同士の意思疎通・信頼関係構築を図り、無意識や軽はずみな言動にも気をつける。
 - あらゆるハラスメントにあたらないように自覚し、自らの言動や行動に責任を持つ。
- わいせつ行為について、他者を尊重し、不審に思われる行動は取りません。
 - 不要な身体的接触を避ける。
 - 安易な写真撮影により、盗撮疑いなどの誤解を受けないようにする。